

温泉の利用状況について

泉 質： 単純弱放射能温泉(弱アルカリ性 低張性 高温泉)

温泉成分の特徴： 無色透明・無味無臭で、刺激が少なく万人向きの温泉で、かつ微量の放射能を含むラジウム(ラドン)温泉です。
(分析場所：源泉)

源泉の温度及び湧出量： 45.6℃ 527リットル/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり(直近成分分析年月日：H30.12.28)

浴槽の種類とその状況： 大浴場(全て温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況： かけ流し方式
(浴槽とうたせ湯は常に新しい温泉を使用し、併せて浴槽はあふれさせています。)

一部循環式

(ジェット噴射装置により浴槽水を回収し浴槽内に噴射させています。)

加水の状況： 特に夏場において泉温が高い時に地下水を加水しています。

加温の状況： 泉温が下がる冬場において、特に下がった時のみ加温しています。

新湯との入れ替わり状況： 3時間ほどで入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日、完全に湯を抜き、清掃しています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、1日3回、塩素系薬剤を投入し、濃度を確認して細菌の増殖を防ぎ結果を張り出しています。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年2回実施しています。

※水質検査証は別に表示

平成30年12月28日

施設名 玉名市大衆浴場 玉の湯

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会